

指 名 停 止 措 置 の 概 要

1 指名停止措置業者名及び住所

| 指名停止措置業者名 | 住 所 | 建設業許可番号 |
|---|----------------------------|---------|
| 上肥・大須賀 特定建設工事共同企業体 代表構成員 株式会社 上肥 | 茨城県ひたちなか市稲田 1 1 7 6 - 6 | — |

注) 建設業許可番号「1-」は国土交通大臣許可,「2-」は茨城県知事許可,「3-」は他
県知事許可業者番号を表す。業者番号「4-」は茨城県建設コンサルタントの有資格
業者番号,「5-」は県外建設コンサルタントの有資格業者番号を表す。

2 指名停止措置期間

令和7年12月24日 ～ 令和8年1月23日(1箇月間)

3 指名停止措置の適用範囲

ひたちなか市が発注する工事等

4 事実概要

上肥・大須賀特定建設工事共同企業体は、本市発注の大島第4幹線管きょ布
設工事(R7国補公下雨第2号)において、令和7年11月25日、作業員が
鋼矢板Ⅲ型の圧入作業を行うため圧入機操作スイッチを抱えながら準備を
行っていた際に、安全管理上の指導が徹底されていなかったため、鋼矢板圧入
機に足を巻き込まれ、作業員が重傷を負う事故を発生させた。

5 指名停止理由

「ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱」第2条別表第1
に掲げる(安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故)第7項(3)
に該当するため。

〈ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱 別表第1〉

| 措 置 要 件 | 期 間 |
|---|--|
| (安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故) 7 市発注工事等の施工に当たり、安全管理の措置が不適切 であったため、工事等関係者に死亡者又は負傷者を生じさ せたと認められるとき。 (1) 工事等関係者に複数の死亡者を生じさせたとき。 (2) 工事等関係者に死亡者を生じさせたとき。 (3) 工事等関係者に複数の負傷者を生じさせたとき、又は 重傷者が生じたとき。 (4) 工事等関係者に負傷者(軽傷)を生じさせたとき。 | 当該認定をした日から 2月以上4月以内 2月 1月以上2月以内 2週間 |

問 い 合 わ せ 先

ひたちなか市総務部契約検査課
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
電話 029-273-2457

指 名 停 止 措 置 の 概 要

1 指名停止措置業者名及び住所

| 指名停止措置業者名 | 住 所 | 建設業許可番号 |
|-----------|-------------------------|----------|
| 株式会社 上肥 | 茨城県ひたちなか市稲田 1 1 7 6 - 6 | 2-005288 |

注) 建設業許可番号「1-」は国土交通大臣許可,「2-」は茨城県知事許可,「3-」は他
県知事許可業者番号を表す。業者番号「4-」は茨城県建設コンサルタントの有資格
業者番号,「5-」は県外建設コンサルタントの有資格業者番号を表す。

2 指名停止措置期間

令和7年12月24日 ～ 令和8年1月23日(1箇月間)

3 指名停止措置の適用範囲

ひたちなか市が発注する工事等

4 事実概要

上肥・大須賀特定建設工事共同企業体は、本市発注の大島第4幹線管きょ布
設工事(R7国補公下雨第2号)において、令和7年11月25日、作業員が
鋼矢板Ⅲ型の圧入作業を行うため圧入機操作スイッチを抱えながら準備を
行っていた際に、安全管理上の指導が徹底されていなかったため、鋼矢板圧入
機に足を巻き込まれ、作業員が重傷を負う事故を発生させた。

5 指名停止理由

「ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱」第2条別表第1
に掲げる(安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故)第7項(3)
に該当するため。

〈ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱 別表第1〉

| 措 置 要 件 | 期 間 |
|---|-----------------|
| (安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故) 7 市発注工事等の施工に当たり、安全管理の措置が不適切 であったため、工事等関係者に死亡者又は負傷者を生じさ せたと認められるとき。 | 当該認定をした日から |
| (1) 工事等関係者に複数の死亡者を生じさせたとき。 | 2月以上4月以内 |
| (2) 工事等関係者に死亡者を生じさせたとき。 | 2月 |
| (3) 工事等関係者に複数の負傷者を生じさせたとき、又は 重傷者が生じたとき。 | 1月以上2月以内 |
| (4) 工事等関係者に負傷者(軽傷)を生じさせたとき。 | 2週間 |

問 い 合 わ せ 先

ひたちなか市総務部契約検査課
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
電話 029-273-2457

指 名 停 止 措 置 の 概 要

1 指名停止措置業者名及び住所

| 指名停止措置業者名 | 住 所 | 建設業許可番号 |
|-------------|---------------------|----------|
| 株式会社 大須賀工務店 | 茨城県ひたちなか市相金町1 1 - 1 | 2-000428 |

注) 建設業許可番号「1-」は国土交通大臣許可,「2-」は茨城県知事許可,「3-」は他
県知事許可業者番号を表す。業者番号「4-」は茨城県建設コンサルタントの有資格
業者番号,「5-」は県外建設コンサルタントの有資格業者番号を表す。

2 指名停止措置期間

令和7年1 2月2 4日 ～ 令和8年1月2 3日(1 箇月間)

3 指名停止措置の適用範囲

ひたちなか市が発注する工事等

4 事実概要

上肥・大須賀特定建設工事共同企業体は、本市発注の大島第4 幹線管きょ布
設工事(R 7 国補公下雨第2 号)において、令和7年1 1月2 5日、作業員が
鋼矢板Ⅲ型の圧入作業を行うため圧入機操作スイッチを抱えながら準備を
行っていた際に、安全管理上の指導が徹底されていなかったため、鋼矢板圧入
機に足を巻き込まれ、作業員が重傷を負う事故を発生させた。

5 指名停止理由

「ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱」第2 条別表第1
に掲げる(安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故)第7 項(3)
に該当するため。

〈ひたちなか市建設工事等契約に係る指名停止等の措置要綱 別表第1〉

| 措 置 要 件 | 期 間 |
|---|-----------------|
| (安全管理措置の不適切により生じた工事関係者事故) 7 市発注工事等の施工に当たり、安全管理の措置が不適切 であったため、工事等関係者に死亡者又は負傷者を生じさ せたと認められるとき。 | 当該認定をした日から |
| (1) 工事等関係者に複数の死亡者を生じさせたとき。 | 2月以上4月以内 |
| (2) 工事等関係者に死亡者を生じさせたとき。 | 2月 |
| (3) 工事等関係者に複数の負傷者を生じさせたとき, 又は 重傷者が生じたとき。 | 1月以上2月以内 |
| (4) 工事等関係者に負傷者(軽傷)を生じさせたとき。 | 2週間 |

問 い 合 わ せ 先

ひたちなか市総務部契約検査課
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
電話 029-273-2457